

JVMA通信

■ No.19 (平成28年1月号) ■

(発行元)

Japan Valve Manufacturers' Association

一般社団法人日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: info@j-valve.or.jp

URL: <http://www.j-valve.or.jp>



ばるちゃん

■ No.19 (平成28年1月号) 目次

■ 新年賀詞交歓会開催報告

・新年賀詞交換会の開催 1

■ 年頭のご挨拶

・中村 善典
一般社団法人日本バルブ工業会 会長 2

・遠山 毅
経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長 3

■ セミナー、見学会開催報告

・安全保障貿易管理説明会 4

・素形材産業取引ガイドラインに関する講習会 4

・第9回若手半日ショップツアー 4

■ 関係官庁・団体からのお知らせ

・平成27年12月までの消費税転嫁対策の
取組状況について 4

・特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の
対応について 5

・若手経営者冬季全国大会開催のご案内 5

・配線器具等による事故にご注意を！ 5

■ 工業会活動報告

(平成27年11月～平成28年1月) 6

■ 会員の動向

..... 8

■ 新年賀詞交歓会開催報告

■ 新年賀詞交歓会の開催

開催日時: 平成28年1月15日(金) 12:30～14:00
開催場所: 銀行倶楽部 3階 大ホール
出席者数: 159名 (来賓: 38名、会員: 121名)



挨拶される
中村会長(左)
遠山室長(右)



去る1月15日(金)、当会「新年賀詞交歓会」が東京・銀行倶楽部において開催された。

会長挨拶: 中村 善典 会長
来賓代表挨拶: 遠山 毅 氏 (経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長)
乾杯: 小林 公雄 副会長
中 介: 村井 米男 副会長



会の冒頭、中村会長からは、一般社団法人へ移行して4年目を迎える平成28年度は、バルブ産業ビジョンの総仕上げとして引き続き、技術・環境・雇用対策事業、人材育成事業、及び広報活動等の事業を実践するとともに、公益目的支出計画に沿った公益目的財産の使用を完了させ、来年の平成29年度には名実ともに「一般社団法人日本バルブ工業会」として動き出すとの抱負が語られた。

来賓を代表して遠山素形材産業室長よりは、ものづくりを支える各種支援策について説明があるとともに、昨年末、バルブのシステム開発をテーマとした高視聴率TVドラマ「下町ロケット」に触れ、バルブは流体制御に欠かせない重要なツールであり、今後ますます業界を盛り上げていってほしいとの挨拶があった。

■新年賀詞交歓会開催報告

各支部「新年賀詞交歓会」の開催状況は、次のとおり。



■東海支部 新年祝賀会

期 日：平成 28 年 1 月 29 日（金）
場 所：岐阜グランドホテル
出席者：13 名



■彦根支部 新年会

期 日：平成 28 年 1 月 22 日（金）
場 所：伊勢幾
出席者：28 名 ※滋賀パルプ協同組合との共催



■近畿支部 新年互礼会

期 日：平成 28 年 1 月 22 日（金）
場 所：大阪新阪急ホテル
出席者：51 名



■年頭のご挨拶

■□■ 年頭所感 ■□■

一般社団法人日本パルプ工業会 会長 中村 善典



平成 28 年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

工業会会員の皆様方には、平素から多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内の経済状況は、アベノミクス政策による本格的な景気回復が期待される中、内閣府発表の 7～9 月期 GDP の 1 次速報値では 2 期連続マイナス成長である年率換算 0.8%減が発表され、景気減退が不安視されました。そうかと思えば、2 次速報値では 1.0%増と上方修正されました。設備投資の上方修正によるものでありましたが、中国経済減速の影響もあり、景気後退懸念を拭えないなか、一方で日銀は景気になお強気という状況。結局、12 月の日銀短観発表では、景気横ばい、先行きは悪化と、期待に添うことが出来ない日本経済でした。他方、世界経済では米国は底堅い雇用回復を受け、12 月に行われた FRB の発表ではゼロ金利政策の転換に踏み切り、諸国に先んじて米国経済の立て直しが本格化の兆しを見せております。これに中国や諸国も追随出来るのかと、期待と不安を感じさせる変化に富んだ経済状況でした。

このような状況の中、当業界を取り巻く環境は、長らくデフレに対応してきた企業への更なる円安の追い討ちや、国際競争に晒された国内石油精製・石油化学市場の統合縮小化等に、影響を受けている企業もあって各企業様々な状況であったと思いますが、業界全体の業績は前年度比数%の売上高増と言ったところではないでしょうか。

明るい話題としましては、当工業会におきまして、第 15 代会長の大山忠一氏(光陽産業株式会社)が旭日中綬章を、中北健一氏(株式会社 中北製作所)が黄綬褒章を、平成 27 年秋の褒章・叙勲にてご受章されるという、大変おめでたい出来事がございました。改めてお祝い申し上げます。

さて、当工業会におきましては、平成 25 年 4 月 1 日から一般社団法人へ移行しましたが、それまでに法人内部で留保した財産は、引き続き本来の目的である「公益目的事業」のみに使用する必要がありました。当工業会では「公益目的支出計画」に基づき、平成 28 年度中にその内部留保した財産の使用を完了させるべく取り組んできました。今年はその最後の年となります。昨年 5 月の通常総会からの新体制の下、計画に基づき順調に進捗しておりまして、年度内には完了出来る予定となっております。この完了をもって来年平成 29 年度には、名実共に「一般社団法人日本パルプ工業会」として歩み始めることになります。

今年はいこれを機に、市場が大きく変革している昨今の経済環境に、会員各企業の皆様方に必要とされる工業会とは如何にあるべきかを、ビジョン委員会を中心とした皆様と共に考え、新たな工業会の礎の構築に取り組んで参ります。どうか関係各位のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

最後に皆様の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶させていただきます。



■□■ 年頭所感 ■□■

経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長 遠山 毅



平成 28 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

安倍政権発足以来進められてきた各種施策の効果により、雇用・企業収益は改善し、景気は緩やかな回復基調が続いています。

こうした中、我が国製造業の事業環境については、行き過ぎた円高、経済連携協定への対応の遅れなどいわゆる「六重苦」が指摘されてきましたが、行き過ぎた円高の是正に続き、昨年は TPP 協定の大筋合意がなされました。TPP は世界の GDP の約 4 割(3,100 兆円)、人口 8 億人という大きな経済圏をカバーしています。TPP が発効すれば、参加 11 カ国に対する工業製品輸出額の 99.9%について関税が撤廃されます。ものづくりを支える素形材産業にとっても、追い風となるはずであり、積極的に市場を確保していくことが重要です。

一方で、電力価格の高止まりや雇用環境の改善に伴う労働市場の逼迫など、素形材産業にとっては必ずしも順風満帆とは言えない状況も存在します。また、中長期的にみれば、少子高齢化という社会構造変化によって、内需の成熟化、労働力人口の減少が進んでいます。また、内外で IoT やビッグデータ、ロボットの活用等による製品そのものや製造技術、ビジネスモデルの変化が進んでいます。素形材産業にとっても、IoT 等新しい技術の活用は大いに期待されます。IoT やビッグデータの活用は、単に生産性の効率を上げるだけで無く、とすれば製品の製造・出荷だけになりがちであった製造業において、新たな機能、サービスとの融合を通じた新しい付加価値創造の可能性を秘めています。さらに、労働人口の減少といった問題の解決の糸口にもなり得ます。新しい技術に使われるのでは無く、これを使いこなすことが重要と考えます。

こうした状況を踏まえ、我が国産業の稼ぎ頭である製造業の基盤を支える素形材産業の足腰を強化し、グローバルな競争力を強化するための取組を進めて参ります。

まず、素形材産業の「稼ぐ力」を強化する取組を支援します。研究開発、設備投資、販路開拓、事業承継等を支援する各種中小企業支援施策や優遇税制措置、省エネ推進をはじめとしたエネルギー対策、企業実証特例制度などを活用し、素形材企業が取り組む新たな製品やサービスの創出、同業種・異業種間での連携による市場開拓、生産現場の改善による生産性向上などの取組を支援して参ります。特に IoT やビッグデータの積極的な活用が期待されます。政府全体でも、昨年設立された「ロボット革命イニシアティブ協議会」や「IoT 推進ラボ」において様々な議論が行われておりますが、こうした場で得られた成果を素形材産業へも波及させていきたいと考えます。こうした取組の一環として、一昨年開始した「三次元成型技術を核としたものづくり革命プログラム」を引き続き強力に推し進めます。昨年、当該事業においては一次試作機が完成しました。この成果を元に、世界最高水準の金属加工用の 3D プリンタの開発を進めるだけでなく、実用化を加速するため、用途開発や実際のものづくり現場でのテストも積極的に進めて参ります。また、昨年3月に改訂した素形材産業取引ガイドラインのフォローアップを着実にを行った上で、必要に応じて再改訂するとともに、周知徹底を行うことで、素形材企業とユーザー企業の双方の健全な発展を促して参ります。

次に、グローバル需要を獲得するための海外展開を支援します。素形材産業室では、素形材産業の各国における海外展開の可能性を調査するため「素形材産業ミッション」を実施しています。今年2月には、サンフランシスコとミャンマーを予定しております。従来、素形材産業ミッションは現に成長著しい新興国の需要を獲得することが中心となっていました。しかし、今回のミッションでは、先進国における新しいアイデアとの融合、これから市場が拡大して行くであろう国を対象とすべく、これまでとは趣向を変えたミッションとしました。こうしたミッションの成果は素形材関連業界内に共有するとともに、これを踏まえて更なる充実を図りたいと考えており、今後の新しい取組に挑戦していきたいと考えています。また、独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)や独立行政法人中小企業基盤整備機構の施策なども活用し、商談機会の提供や海外企業とのマッチングなどの支援を推進したいと考えています。

最後に、素形材産業の人材活用や情報発信の取組も支援して参ります。労働人口の減少が進む中、人がやらなくても良い仕事は積極的に自動化していく必要があります。しかし、どんなに IT 化や自動化が進んでも、ものづくりにおいて人の果たす役割が無くなることはありません。また、人材は有限であり、性別、年齢等に拘わらず、適材適所で活躍していただく必要があります。私たちは、昨年、素形材産業の競争力強化に向けた女性活躍指針の策定をはじめ、素形材産業の抱える人材問題に関して調査して参りました。今年はその成果を踏まえ、各業界と人材の確保・育成を進める上で何が必要なかを真剣に議論して参りたいと思います。また、引き続き、11月の素形材月間に合わせて素形材産業の重要性やものづくり現場の魅力の発信に努めて参ります。

昨年は、サポーターインダストリをテーマとするドラマが人気を博するなどものづくりに注目が集まった年でした。サポーターインダストリの代表である素形材産業がこうした良い流れを受け止めていけるよう、我々も支援を惜しみません。昨年、様々な企業の皆様と意見交換をさせて頂き、また素形材関連の企業を訪問させて頂きましたが、本年も、現状を具に把握しつつ、各業界の皆様としっかり議論しながら、各種施策を進めていきたいと思っております。今年の干支を表す「申」という字は果実が成熟して固まってく状態を表すそうです。成熟した成果が次の投資に結びつくような取組を応援して参りたいと存じます。

最後に今年一年の皆様の健康とご多幸を、そして我が国素形材産業のますますの発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

■セミナー、見学会開催報告

次のとおり、セミナー、見学会を実施した。

■安全保障貿易管理説明会

～輸出業務担当者向けセミナー～
(主催：国際委員会)

期 日：平成28年1月18日(月)
場 所：機械振興会館(東京タワー前)
出席者：31名

- 1) 安全保障貿易管理について
講師：中村 啓子 様
(経済産業省 安全保障貿易審査課 上席安全保障貿易審査官)
- 2) 法令遵守のポイント
講師：識名 朝恵 様
(経済産業省 安全保障貿易検査官室 安全保障貿易管理検査等職員官)



■素形材産業取引ガイドラインに関する適正取引推進講習会

～親事業者・下請事業者の双方向け～
(主催：ビジョン委員会)

期 日：平成28年1月19日(火)
場 所：機械振興会館(東京タワー前)
出席者：19名

- 1) 下請ガイドラインの改訂について
- 2) 消費税転嫁特別措置法・下請代金法の概要・留意すべき取引事例解説
- 3) ベストプラクティス(望ましい企業間取引事例)の解説
- 4) 素形材産業取引ガイドラインの解説
- 5) 政府の取組紹介、質疑応答

講師：光野 真純 様(弁護士)



■第9回若手半日ショップツアー

～3D金属積層造型システムの見学～
(主催：自動弁部会)

期 日：平成28年1月29日(金)
場 所：愛知産業(株)(東京都品川区)
参加者：19名

金属材料を扱う3Dプリンタが稼働している様子のほか、溶接機や、バルブのフランジ加工に用いられている同社製品「クライマックス」を見学。



■関係官庁・団体からのお知らせ

■平成27年12月までの消費税転嫁対策の取組状況について【経済産業省】

平成26年4月の消費税引き上げを踏まえ、経済産業省では、消費税の円滑かつ適正な転嫁を確保する観点から、様々な転嫁対策を実施している。

このほど、平成27年12月末までの主な転嫁対策の取組状況が公表され、中小企業庁及び公正取引委員会では、指導:2,398件、措置請求:5件、勧告・公表:31件を実施した。(消費税率の引き上げ分を上乗せせずに据え置いて支払った等の勧告事案31件については、社名、違反概要等が関連省庁ホームページで公表されている)

平成29年4月からは消費税10%への増税が予定されており、会員各位におかれては、引き続き、消費税の適正な転嫁実施を!

■消費税転嫁対策の取組状況(経済産業省ホームページ)

<http://www.meti.go.jp/press/2015/01/20160118004/20160118004.html>

■消費税転嫁に関する説明会資料、パンフレット等(公正取引委員会ホームページ)

<http://www.jftc.go.jp/tenkataisaku/pamphlet.html>



■関係官庁・団体からのお知らせ

■特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の対応について【経済産業省】

平成28年1月のマイナンバー制度の開始にあたり、特定個人情報保護委員会は、「特定個人情報の適正な取り扱いに関するガイドライン(事業者編)」及び「事業者における特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の対応について」を公表した。

(委員会告示において、事業者は、特定個人情報の漏えい等が発生した場合の対応のひとつとして、主務大臣の個人情報保護ガイドライン等の規定に従って報告に努めることとされている)

会員各位におかれましても、特定個人情報の漏えい事案が発生した場合には、ガイドラインに沿った適切な対応を。

- [PDF資料①] 特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の報告について(経済産業省 素形材産業室)

http://www.j-valve.or.jp/pdf/roueihoukoku_1.pdf

- [PDF資料②] リーフレット:「マイナンバー(個人番号)を正しく取り扱っていますか」(個人情報保護委員会)

http://www.j-valve.or.jp/pdf/roueihoukoku_2.pdf



左記 PDF 資料② リーフレット

■若手経営者冬季全国大会開催のご案内【(一社)日本鋳造協会】

(一社)日本鋳造協会では、鋳造業界及び他業種の素形材関連企業の方々にも参加を募り、「若手経営者冬季全国大会(講演会・懇親会)」を下記のとおり開催する。

- 若手経営者冬季全国大会

期日/場所: 平成28年2月19日(金) / インターコンチネンタル東京ベイ

【講演会】 13:40~14:40 「素形材産業を取り巻く現状・課題と平成28年度に向けた経済産業省の取り組み」

経済産業省 製造産業局 素形材産業室長 遠山 毅 様

14:55~16:55 「東京・下町 町工場 奮闘記」

(株)浜野製作所 代表取締役社長 浜野 慶一 様

【懇親会】 17:20~19:20

- [PDF資料] 若手経営者冬季全国大会のご案内(申込み/お問い合わせ先: (一社)日本鋳造協会)

http://www.j-valve.or.jp/pdf/jfs_toukitaikai.pdf

お申し込みは、2月8日(月)まで

(参加費) 講演会 3,000円/人、懇親会 10,000円/人



■配線器具等による事故にご注意を！【(独)製品評価技術基盤機構(nite)】

配線器具等による事故は、一年を通じて発生しているが、電気ストーブ、電気あんか等の電気暖房機器やエアコンの使用頻度が増加する12月から2月にかけて、特に多く発生している。

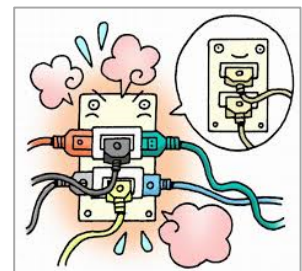
コードを束ねる、定格容量を超えて使用する、ほこりや水分がついたままにするなど、日ごろから配線器具のお手入れ・使い方等について、改めてご注意を！

- (独)製品評価技術基盤機構(nite)からの注意喚起

<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2015fy/prs16012801.html>

[参考] 家電製品の事故情報 : <http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/index.html>

燃焼器具の事故情報 : <http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/nenshou/index.html>



工業会活動報告（平成27年11月～平成28年1月）

バルブ部会

◎工業用分科会

○電力弁G会議

27-12-17(木) 於:機械振興会館

出席者:11名

主要審議事項:

- (1) 関係市況動向について
- (2) 見学会開催について

○鑄鍛鋼弁G/ステンレス・ボール弁G合同会議

27-11-20(金) 於:大阪鐵鋼會館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) 関係市況動向について
- (2) その他

◎建築用分科会

27-11-26(木) 於:大阪鐵鋼會館

出席者:8名

主要審議事項:

- (1) 関係市況動向について
- (2) その他

◎産業用分科会

○彦根産業用弁G、水道用弁G、船用弁G合同会議

27-12-14(月) 於:やす井

出席者:12名

主要審議事項:

- (1) 3G活動報告
- (2) その他、情報交換

28-01-28(木) 於:彦根支部会議室

出席者:11名

主要審議事項:

- (1) 3G活動報告
- (2) 平成27年度下期及び通期生産高について
- (3) その他

◎船用弁分科会

27-11-27(金) ホテルメルパルク大阪

出席者:15名

主要審議事項:

- (1) 造船市場の動向について
- (2) 近畿地区の造船船用工業の動向について
- (3) 船舶用バルブ及びびこし器の標準化について
- (4) その他

自動弁部会

◎見学会

27-11-04(水)～27-11-05(木)

見学先:小菅修船場跡、グラバー園、大浦天主堂、端島(軍艦島)

参加者:10名

◎部会

27-11-04(水) 於:ホテルニュータンダ

出席者:10名

主要審議事項

- (1) 委員退任及び新幹事選任について
- (2) 国際委員会への委員派遣について
- (3) セミナーの開催について
- (4) 若手半日ショッブツアーについて
- (5) 各種報告

◎見学会(若手半日ショッブツアー)

28-01-29(金)

見学先:愛知産業株

参加者:19名

水栓部会

◎見学会

27-11-27(金) 於:広島県福山市/三菱電機(株) 福山製作所

参加者:15名

◎活動報告会

27-11-27(金) 於:リッチモンドホテル福山駅前 会議室

参加者:14名

主要審議事項:

- (1) 「第11回 台所・お風呂の川柳」について
- (2) 「第5回 バルブフォト五七五コンテスト」について
- (3) 海外視察について

◎懇親ゴルフ会

27-11-28(土) 於:福山カントリークラブ

参加者:10名

◎給水栓標準化小委員会

27-11-30(月) 於:機械振興会館

出席者:12名

27-12-24(木) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:10名

28-01-14(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) JIS B 2061(給水栓)の改正について
- (2) 長期使用住宅部材に関するテーマ策定について
- (3) 給水装置の構造材質基準・試験方法の見直しについて
- (4) 公共建築工事標準仕様書の改訂について
- (5) 浄水器関連 JIS について

◎保証小委員会

27-12-02(水) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:8名

主要審議事項:

- (1) 水栓の保証に関する冊子作成について
- (2) 「水栓金具の安全確保のための表示に関するガイドライン」改正について



◎技術小委員会

27-11-17(火) 於:機械振興会館

出席者:14名

28-01-07(木) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:14名

主要審議事項:

- (1) 新技術研究開発プロジェクト「有害物質規制の対応技術調査Ⅱ」について
- (2) 材料に関する国内・国外の動向調査について

ビジョン委員会

27-11-10(火) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) 高齢者雇用推進事業について
- (2) 今後の人材育成研修について
- (3) スローガン制定案について
- (4) 素形材適正取引ガイドラインの説明会開催について
- (5) バルブ産業ビジョン第3期計画の進捗状況について

広報委員会

27-12-03(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) 第30回プラントショー出展報告
- (2) 今年度の支出・グッズ制作について
- (3) バルブフォト五七五コンテストについて
- (4) ばるちゃんのデザインのアレンジについて
- (5) バルブの日新聞企画について
- (6) バルブ講座(仮称)制作について

◎バルブ展示会タスクチーム

27-12-21(月) 於:TOTO(株)汐留ビルディング

出席者:4名

主要審議事項:

- (1) 今年度の展示会出展の総括
- (2) 来年度の出展時に修正すべき点について
- (3) 来年度以降の展示会出展事業について

技術委員会

27-12-17(木) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 関連 JIS 及び ISO の状況について
- (2) 環境 WG の活動状況について
- (3) 技術研修会について
- (4) バルブ学会(仮称)設立準備 WG の活動状況について
- (5) バルブ便覧の改訂について

◎環境WG

27-01-14(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) 環境関連情報 10~12 月分についての報告
- (2) 製品評価チェックシート Web 版の制作について
- (3) セミナー開催案の検討

◎バルブ学会設立準備WG

27-11-16(月) 於:機械振興会館

出席者:3名

主要審議事項:

- (1) 研究会立ち上げについて

バルブ技報編集委員会

27-12-4(金) 於:機械振興会館

出席者:7名

主要審議事項:

- (1) 通巻第76号制作状況について
- (2) 通巻第77号の特集について

調節弁規格作成委員会

◎調節弁規格作成委員会WG

27-11-10(火) 於:機械振興会館

出席者:6名

27-12-22(火) 於:機械振興会館

出席者:7名

主要審議事項:

- (1) JIS B 2005-2-1 改正審議について
- (2) JIS B 2005-2-4 改正審議について
- (3) JIS B 2005-7 改正審議について

IEC委員会

27-11-10(火) 於:機械振興会館

出席者:6名

27-12-22(火) 於:機械振興会館

出席者:7名

主要審議事項:

- (1) 国際会議について
- (2) JWG17 の活動(List of Properties)について

ISO/TC153 国内対策委員会

27-12-11(金) 於:機械振興会館

出席者:13名

主要審議事項:

- (1) パリ国際会議の内容報告
- (2) 国際投票について
- (3) 国際会議の日本での開催について

ISO 4126-9 JIS 原案作成委員会

27-12-09(水) 於:機械振興会館

出席者:19名

主要審議事項:

- (1) ISO 4126-9 JIS 原案の作成検討

JIS B 2062 改正原案作成委員会

27-12-21(月) 於:機械振興会館

出席者:12名

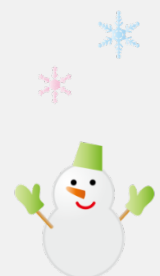
主要審議事項:

- (1) JIS B 2062 改正原案の作成検討

国際委員会

27-12-07(月) 於:機械振興会館

出席者:5名



主要審議事項:

- (1) 委員交代について
- (2) 委員会の存続又は解散案の検討

バルブ製造業高齢者雇用推進委員会

・第3回

27-11-11(水) 於:機械振興会館

出席者:16名

主要審議事項:

- (1) アンケート結果について
- (2) ヒアリング調査の実施と進捗状況について
- (3) 今後のスケジュール確認及び日程について

支部だより

東京支部

○役員会

27-11-17(火) 於:ホルトホール大分

出席者:18名

主要審議事項:

- (1) 東京支部夏期研修会収支報告について
- (2) 東京支部秋期会員総集会収支報告について
- (3) 平成27年(1~8月)バルブの生産・輸出入実績について
- (4) 第11回理事会審議報告について
- (5) その他

- ・日本鑄造協会 若手経営者全国大会開催について
- ・平成27年秋 叙勲受章者の報告について

○懇親会(近畿支部役員会との合同開催)

27-11-17(火) 於:第二海源丸(大分市)

出席者:17名

(東京支部役員10名、近畿支部役員5名、事務局2名)

○懇親ゴルフ大会(近畿支部役員会との合同開催)

27-11-18(水) 於:大分東急ゴルフクラブ

参加者:10名(東京支部役員5名、近畿支部役員5名)

優勝:鶴之園 弘樹氏(株)タブチ

東海支部

○新年祝賀会

28-01-29(金) 於:岐阜グランドホテル

参加者:13名

○懇親ゴルフ大会

28-01-29(金) 於:岐阜関カントリー倶楽部

参加者:10名

優勝:杉山 之浩氏(株)杉山バルブ製作所

彦根支部

○忘年会(滋賀バルブ協同組合との共催)

27-12-14(月) 於:やす井

参加者(彦根支部会員):12名

○新年会(滋賀バルブ協同組合との共催)

28-01-22(金) 於:伊勢幾

参加者(彦根支部会員):15名

近畿支部

○新年互礼会

28-01-22(金) 於:大阪新阪急ホテル

参加者:51名

○役員会

27-11-17(火) 於:ホルトホール大分

出席者:12名

主要審議事項:

- (1) 近畿支部秋季会員集会収支報告について
- (2) 第4回通常総会及び平成28年度近畿支部総会について
- (3) 平成27年(1~8月)生産及び輸出入実績について
- (4) 第11回理事会審議報告について
- (5) その他

- ・日本鑄造協会 若手経営者全国大会開催について

※役員会終了後、東京支部役員と「合同懇親会」を、翌18日(水)には「合同懇親ゴルフ大会」を開催

会員の動向

新入会企業のご紹介

(株)久門製作所 (平成27年11月入会:賛助会員・近畿支部所属)
 主要取扱品:バルブ、継手、パイプ、配管機器、資材等の販売
 所在地:大阪市

代表者変更(敬称略)

- ・(株)坂井製作所
平成27年12月 代表取締役社長 藤田 斉
- ・東亜バルブエンジニアリング(株)
平成27年12月 代表取締役社長 真鍋 吉久
- ・ヤマト産業(株)
平成27年12月 代表取締役会長兼社長 奥井 久仁子

お悔み

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

東亜バルブ工業(株) 代表取締役社長 高橋 巖 様
 (平成27年12月23日ご逝去)



平成28年2月1日発行 ■■■ JVMA 通信No.19 ■■■

(発行元) 一般社団法人 日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: info@j-valve.or.jp

